

社会福祉法人
小笠原村社会福祉協議会

◇昭和51年7月15日 第1号発行◇

No. 164

がじゅまる

〒100-2101小笠原村父島字奥村
小笠原村地域福祉センター内
TEL 04998-2-2486 FAX 04998-2-3400

E-mail: chichijima@ogasawara-shakyo.jp

〒100-2211小笠原村母島字元地

母島村民会館内 母島事務局

TEL&FAX 04998-3-2188

E-mail: hahajima@ogasawara-shakyo.jp

HP <http://www.ogasawara-shakyo.jp>

◇ 社協は、みなさまの会費・ご寄付・村の補助金・委託金などで運営されています ◇

令和4年 年頭にあたって

会長 菊池 聰彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様が健やかに新しい年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年も、全国各地で新型コロナウイルス感染症の流行が収まらず、島内においても福祉行事の中止や施設の利用制限を余儀なくされるなど、村民の皆様にはご不便をおかけいたしました。

少子高齢社会を迎え、私たちの生活環境や価値観は近年大きく変化しています。国の予算も厳しく、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年に向けて、大幅な制度見直しが行われ、これから高齢者の生活にも影響をもたらしてくるのではないかと予想されます。

こうした情勢の中、社会福祉協議会には、社会における民間の自主的な福祉活動の中核となり、地

域づくりや就労支援を担っていく行動力が求められています。

社協の使命は、地域住民のみならず、関係機関・団体のみならずと連携を密にし、課題を共有し、ニーズに応えていくことと捉えております。

地域の皆様が幸せで安心した生活ができるように、個人では解決できない生活上の問題や課題の解決に、職員一丸となって取り組んでまいります。

村民の皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



【行事の報告】母島クリスマス子ども大会の開催

12月12日（日）9時30分～、実行委員会主催で母島クリスマス子ども大会が開催されました。

太陽と大人たちが見守る中、母島の子どもたちが集落内をスタンプラリーで廻る形で実施しました。サンタさんやトナカイ、スノーマンも登場し、子どもたちには一人ずつプレゼントが手渡され、沢山の笑顔があふれました。

参加者：子ども68名、保護者19名

ボランティアスタッフ64名 計151名



みなさまのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました！

社協 常勤職員募集します！

【職種】事務員

【応募資格】普通自動車免許（AT可）を有する者、福祉の経験者を優遇します

【勤務地】父島 地域福祉センター

【雇用形態】常勤（任期付）

更新する可能性あり、正規登用あり

【給与】基本給150,600円（高卒相当）～
職歴加算あり

超過勤務・住宅手当・賞与あり

【勤務時間】8：00～17：15
（昼休み1時間30分）

【休日】土日祝日、年末年始

【休暇】有給休暇、夏季休暇あり

【応募方法】

履歴書、資格証明書（写）
職務経歴書を郵送または持参

【申込締切】

令和4年1月21日（金）
（必着）

【試験日】

1月下旬
（応募者に連絡します）

【選考方法】

書類選考及び面接試験

お問合せ先： 東京都小笠原村父島字奥村 小笠原村地域福祉センター内
社会福祉法人 小笠原村社会福祉協議会 担当：松林

電話 04998-2-2486

お心をお寄せいただいた方々 【令和3年11～12月】（敬称略・順不同）

故南ジョージ様の一周忌に際し 故人を偲んで

南 亮子 100,000円

故森下一男様の法要に際し 感謝の気持ちをこめて

森下 和子 100,000円

◆社協への寄付は税制上の優遇措置が受けられます◆